

日本のリーディングハイスクールを目指して

～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育む教育活動～

本校の創立にあたって初代校長 善波 功は、北海道の小天地を目標とするのではなく、全国屈指の学校を目指していました。

現在も、その志を引き継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に応じた様々な教育活動に取り組んでいます。



第36代校長 藤村 誠

アドミッション・ポリシー

本校は、1913年(大正2年)に北海道庁立第二札幌中学校として開校し、1950年(昭和25年)に男女共学の北海道札幌西高等学校と改称しました。来年の2024年(令和6年)には、創立112周年を迎える道内屈指の伝統校です。

校訓「自由 自律 叡智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」のもと、自由闊達な校風を受け継ぎ、視野を広げ、豊かな人間性を育む様々な教育活動を推進して、多くの優れた人材を我が国のみならず世界に輩出してきました。

本校では「深く、しっかりとした学び」を実践し、幅広い教養と将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図り、持続可能な社会の構築に強い意志を持ち、リーダーシップを発揮して社会変革を担っていく人材の育成を目指した教育活動を推進しています。

そのため、次のような生徒の入学を期待しています。

【求める生徒像】

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持ち、自らの能力を活用して社会に貢献しようとする高い志を持っている生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要とされる資質・能力を高めたい生徒

カリキュラム・ポリシー

西高スタンダード「深く、しっかりとした学び」の推進

幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。視点で学習の深淵を極め、未知の状況にも対応できる思考力・判断

「総合的な探究の時間」における探究活動

教科の枠を超えて、自分の追究したいテーマを設定して自由に「探究」していきま教育課程に位置づけ、校外への実地調査や取材、外部講師を招いてのレクチャーな



第2学年の様子(R4年度)



西高グローバル・エデュケーション

「グローバルな視野を育成する教育活動」の推進～R4年度 海外研修参加者27名
海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。



R4年 アイルランド研修



R4年 シンガポール研修

- 海外セミナーの開催実績
 - フィンランド大使、アイルランド領事官来校(R4)
- イギリス短期研修の実施(参加生徒10名)
夏期休業中に実施する研修。他校生との合同実施
- アイルランド研修の実施(参加生徒16名)
滞在14日間で、現地高校の授業体験や大学訪問、博物館・世界遺産等での研修実施
- シンガポール研修の実施(参加生徒10名)
7日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、SDGs探究学習等を実施

- 西高生国際交流の派遣実績(主な事業)
 - 北海道・アルバータ州高校生交換留学事業
 - JENESYS 2018 韓国研修(H30～14名)
 - トビタテ留学Japan日本代表プログラム(R3～2名)
 - Dot STATION Summer Tour 2018 中国(H30～1名)
 - 日韓高校生交流キャンプ広島(H30～1名)
 - 半年以上の海外留学等(R4～2名／マレーシア・フィンランド)
 - 留学生の受入(H30～1名／スイス)
 - オンラインシンガポール研修(R4～10名)
- ※R2～3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、ほとんどの事業が中止になりました。

グラデュエーション・ポリシー

【育成を目指す資質・能力】

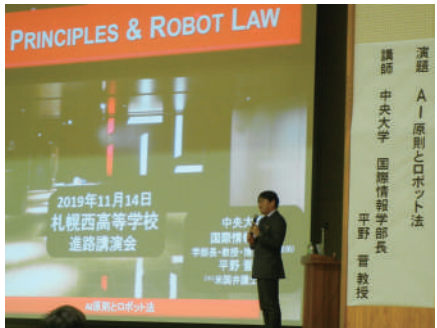
卒業までに、次のような人材になることを求めて日々の教育活動を行っています。

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備え、持続可能な社会の実現にリーダーシップを発揮できる人材
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けた次代を担う人材

本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人札幌西高会」、「輔仁会」、「振興会」、「PTA・後援会」等からの支援も受けており、毎年、生徒の学習活動や諸活動(西高プログレスや海外研修等)に取り組みやすい学習環境をつくるよう努めています。西高に入学して、将来日本のみならず世界で活躍する人材となる素養を身に付けましょう。

西高プログレス(ポストSSH)「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進

- 国際社会で活躍している方による講演会の実施
 - 進路講演会:著名な大学教授の講演(R1:中央大学「AI原則とロボット法」)
- 高大連携「科学技術系人材育成プログラム」
 - 札幌西高校地学巡検→留萌管内
 - サイエンスキャンプ(生物)→早稲田大学
 - 研究室訪問→東京大学、北海道大学等
 - 科学に関する特別講義



R1年 進路講演会

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、

- 高大連携「医療系人材育成プログラム」
 - 医学セミナー →札幌大&旭医大の講師による講演
 - 地域医療体験活動 →旭医大と連携した病院実習



第3学年の様子(R5年度)



北大研究室訪問(地球惑星科学科)



科学に関する特別講義

国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

- 理数系コンテスト等への参加
 - 科学の甲子園北海道決勝大会出場
 - 物理チャレンジ&化学グランプリ
 - 青少年のための科学の祭典参加

